



長 崎 県
中小企業家同友会

DOYU

ニュース
21

E-mail jimu@nagasaki.doyu.jp
U R L http://www.nagasaki.doyu.jp

本部事務局 長崎市栄町1-20 大野ビル5F ☎(095)822-0680 FAX (095)824-4623

同友会理念を学び深め、21世紀を切り拓く企業づくりを ＝地域に根ざした人間尊重の企業づくりを＝

青年経営者会恒例 ハタあげ大会開催！ (唐八景)



3月20日 青年経営者会恒例の3園の児童福祉施設の子供たちを招いてのハタあげ大会が唐八景公園にて開催されました。

総勢100名もの会員や子供たちが集まり、春空の下、元気よくハタをあげる子供たちと共に公園を駆け回りました。午前中はなかなか風が吹かず旗をあげるのが難しかったですが、午後からの綱引き大会や〇×クイズといったレクリエーションを行っているうちに良い風が吹き始め、最後は盛んに旗をあげる事ができました。

また、昼食には本年もいろはの林会員の御好意で調理して頂いた豚汁や、岩崎会員のお弁当が大変好評で、全員でおいしくいただきました。

そして毎年ハタの製作・ご指導に小川ハタ店さんには大変お世話になっています。また子供たちにと内山ブロック長よりドロップを頂き、長崎浦上支部の飛田会員や大村支部の上谷会員をはじめ、多くの方にご参加いただきました。ありがと



張り切る西村青年経営者会 会長

当日の様子は新聞、テレビ等マスコミ各社に報道していただき、同友会の活動を会内外にアピールできたのではないかと思います。

今年で26回目を迎えたハタあげ大会。この歴史は一つの財産であり、これを通じて多くの方々に長崎の伝統文化に少しでも触れていただき、相互交流を図っていただければ幸いです。

参加並びに御協力いただいた皆様、本当にありがとうございました。

(文責 吉川憂也)

長崎新聞 (3月21日)



青年経営者会恒例 ハタあげ大会開催！	1	新入会員の皆さん	13
3月例会報告	2	会員情報	14
第42回 中小企業問題全国研究集会 in Fukushima		5月例会案内	15
参加報告(1)	8	理事会報告	16
第2回 中同協社員教育委員会 参加報告	12	会員消息・会員数	16

長崎浦上支部例会報告

日 時	3月22日(木) 午後6時30分
会 場	ギャラリーヘキサ
テ ー マ	『会社の品質を上げるために』 ～社員教育をどのように行ってきたか～
報 告 者	(株)ドゥアイネット 代表取締役 土井 幸喜 会員(長崎出島支部)



毎日貧乏暇無し、バタバタして同友会も多少スリーピングな私です。しかし、3月例会の報告者 土井幸喜さんの会社は、2010年度の全国企業品質賞の最優秀賞を受賞されました。「会社の品質を上げるために」という

テーマで社内で行い組んでこられた日々の努力について、是非その報告を聞きたくて参加させて頂きました。

グループ討論の感想は、“本当に素晴らしい、そこまでされるのか” “会社のレベルが高い” “やはりそこまでしないと優秀賞受賞は出来ない” “そして、自分はどうかだろうか…” 経営者としての器の違いを痛感させられました。

報告内容は、パソコンを使い、様々な事例を挙げてわかりやすく報告されました。いかに社員さんとのコミュニケーションが大切か、「人財」についてどう取り組み、会社の品質を上げてこられたかを説明され、自社に持ち帰って実践していけば、きっと良い会社になれるヒントをたくさん頂きました。



土井さんは人財育成を苦勞とは思っていません。社員の成長が楽しみであり、社員満足度の高い会社(日本一働きたい会社)にしたいという志を強く感じ、それには社員以上に経営者は勉強しなくてはと話されました。

私のレベルでは、すぐに実行出来ませんが、色々なヒントを教えて頂いたので、これを機に一つでも真似をしてわが社の品質を上げていきたいと思いました。

(文責 木村 操)



◀企業変革支援プログラムSTEP2

社員とともにめざす企業像へ変革を

(中小企業家同友会全国協議会)

頒価 3,000円

記録集

東日本大震災 中小企業家の絆▶

(中小企業家同友会全国協議会

東日本大震災復興対策本部)

頒価 1,000円

(全て義援金として寄付されます)

お問い合わせは同友会事務局まで!



長崎出島支部例会報告

日 時	3月28日(水) 午後6時30分
会 場	サンプリエール
テ ー マ	「40年間の戦力として」 ～障がい者雇用を考える～
報 告 者	(有) エス・ケイ・フーズ 取締役 中村 こずえ 会員

今月の長崎出島支部の例会は、長崎市内を中心にマクドナルドの店舗展開されている(有) エス・ケイ・フーズ 取締役の中村こずえ氏よりご報告をいただきました。



同社は95年にマクドナルドのFCをスタートされ、長崎市内を中心に13店舗を展開。クルー(アルバイト)約500名、社員30名、その中に、知的障がい、自閉症、アスペルガー症候群などの障がい者を11名雇用されています。

長崎バイサイドマラソンやランタンフェスティバルなどの協賛活動以外に「もっと地域にお役に立てる方法はないか」と5年程前に思いはじめた時、知的障害を持つ男性と再会します。彼は、6年前にマクドナルドの直営店で働いていました。当時、清掃だけしか出来なかったにもかかわらず、再会した時は肉を焼いてハンバーガーを作っていました。その成長ぶりに驚かれたそうです。この彼との再会をきっかけに障がい者雇用に積極的に取り組み、現在、10店舗のマクドナルドで障がい者の方が活躍されています。中村氏は「障がい者は、仕事を覚えるのに少し時間は掛かるが、覚えたらきちんと仕事をしてくれる。また感情の表現が極端なだけ」と話され、健常者と障がい者の垣根は低いと改めて感じました。



また実際に障がい者の方が厨房で働いている映像を見せて頂きました。障がい者の方が自らオーダーを確認し、無駄のない動きでハンバーガーを作るその姿は職場に欠かせない存在でした。健常者のスタッフとの連携作業も見事でした。

また最近ではスタッフから「うちの店舗にも障がい者を入れて欲しい」と要望があるそうです。理由は障がい者の方と共に楽しく仕事ができるからとの事でした。

中村氏が特に強調されていたのは、「障がい者の企業実習を多くの企業で取り入れて欲しい。食堂の野菜皮むきや、スーパーの品出し・陳列・荷おろしなどの仕事からやらせて欲しい」と望んでおられました。

この日に出席者数は66名。テーマである「障がい者雇用を考える」のきっかけになった例会でした。また中村氏が感極まりながら報告される場面が多くあり、きっと温かい会社なのだろうと感じ、マクドナルドに行きたくなりました。

(文責 加瀬和利)

新商品 長崎さるくマッパ



ダスキン栄進
TEL823-7633

瀧川 隆 会員 (長崎出島支部)

広告募集

< 4cm x 9cm >

複数月 割引	6ヶ月	12,000→10,000
	4ヶ月	8,000→7,000
	3ヶ月	6,000→5,000

大村支部例会報告

日 時	3月15日(木) 午後7時
会 場	長崎インターナショナルホテル
テ ー マ	中小企業振興条例学習会 ～大村をもっと元気に！～
報 告 者	(株)ミヤタ 専務取締役 宮田 正一 会員



今回の大村支部3月例会は、「中小企業振興条例学習会～大村をもっと元気に！～」と題して行われました。

今回はあくまで支部内での勉強会であるとして、行政や多方面からのオブザー

バーをお招きすることなく開催されました。

進行は、手元の資料とプロジェクターで進められ、一通りお話が終わってからは発表者側到大塚真一会員も加わって、質疑応答の形式をとっての発表に移りました。数名の会員より質問があり、また、発表者側からも各業種の専門分野の見解を求めて聞き手側に質問を投げかけたり等、高度で活発な意見交換がなされました。

質疑もある程度出尽くしたところで、今度はグループディスカッションに移りました。なかなか難しい問題であり、各グループで更なる質問や意見が交わされていました。

やはりもう一度学習し、自社への照らし合わせを繰り返しながら理解を深めなければと思いました。

(文責 伊東広純)



諫早支部例会報告

日 時	3月13日(火) 午後7時
会 場	諫早観光ホテル 道具屋
テ ー マ	これからの諫早市
報 告 者	諫早市長 宮本 明雄 氏



今回の宮本市長の報告は、諫早市の財政状況や未来に向けての諫早市、またこれからの日本の問題点など本当に分りやすく解説していただき、勉強になりました。

諫早市は長崎市のベッドタウンとして成長してきました。しかし、これからは独自の成長をしていかなければなりません。製品の出荷額は県内では長崎市に次いで2番目です。そこで市は中小企業の振興のために工場等の新設または増設に対して、固定資産税の課税免除制度や奨励金の交付制度を作っています。2011年度にはソニーは1000億円の投資と500人の新規雇用を既に実施されています。

2011年の諫早市の予算は536億円で市債を48億発行しています。公共事業費としては63億円を使っています。前年と比べると16%増えています。



ところで日本の借金 は 9 9 7 兆 8 千億円あるそうですが、国民の資産が 1 0 0 0 兆円を超えているために日本の経済はどうにかもっているそうです。しかし、もう限界に来ている今、正常な状態に戻さないとどうにもなくなるとの事。消費税をアップしなければならない理由はそこにあるそうです。

それから諫早市は人口 1 4 万人の地方都市ですが、今年開催されるロンドンオリンピックにはマラソンの藤原選手、体操の内村選手、競歩の森岡選手と 3 人が出場します。地方都市から 3 人のオリンピック選手が出場する事は他にはないことであり、諫早市にとってこの上ない栄誉であるとても喜んでおられました。



新入会の上村会員へのバッジ贈呈

また、2014年の10月に開催される長崎国体では開会式、閉会式と7種目が諫早市で行われ、多くの選手、関係者などが諫早市に来られる事となり、地元の経済にとって、とても喜ばしい事と笑顔で報告頂きました。

今回、宮本市長になって初めての例会報告でしたが参加した皆さんからも「まだ話を聞きたい。もっと時間が欲しい。」との意見も多く、今後も定期的に開催していきたいと思いました。

諫早市商工振興部から藤山部長と瀬頭次長にも参加していただき、現場レベルでも深い関係強化が今後できるようになると思います。

中小企業振興条例制定への一步となる例会でした。

(文責 山田圭一)

島原支部例会報告

日 時	3月15日(木) 午後7時
会 場	ホテル南風楼
テ ー マ	「企業を繁栄させるには」～三方よしの経営～
報 告 者	経営研究所ワンナップ 代表 原 孝 司 氏



東北の震災から、ちょうど一年経った3月、東北の復興なしに日本の経済の発展なし、共に発展し、混沌とした社会の中、元気を出してがんばっていかなければと再確認した3月例会でした。

「企業を繁栄させるには」～三方よしの経営～というテーマで、大企業ができない中小企業でしか出来ないもの作り、考え方、アイデアを出して行かなければならない。大企業と同じことをしては、経営は成り立たないという報告内容で

した。原さんは、経営者に分かりやすく中小企業の成功例を、具体的に資料を交えながら説明をされました。業界の非常識を常識に変えて、商品開発をして行く中でのポイントは、①オリジナル性

②新規性 ③市場性でした。この時代、良い商品を出すのは当たり前で、そこに関わる人の考え方が重要です。「ホスピタリティー マインド」思いやりの心がそこになれば、企業の発展はないということが良くわかりました。逆に、健全な経営をし続けることの大切さ、人材育成の大切さ



を再確認しました。

質疑応答では、「準備された具体例を詳しく掘り下げた話をして下さい」、「原さんが実際に関わった企業の具体的な成功例を話してください」等、皆さん真剣に聞かれていました。

原さんは、経営コンサルタントの方でしたので一業種ではなく、多業種の道程を話されたので異業種の集まりである同友会の例会では、皆さん共通する点が多かったのではないかと思います。

(文責 池田知謙)



佐世保支部例会報告

日 時	3月23日(金) 午後7時
会 場	佐世保市民会館
テ ー マ	銀行員時代から得た経営ノウハウ
報 告 者	トノカワ電業(株) 代表取締役副社長 竹永 正之 会員



今回は、トノカワ電業株式会社 竹永正之の会員に、「銀行員時代から得た経営ノウハウ」というテーマで報告をしていただきました。

報告を聞いて、銀行の生々しい内部事情がよく分かり勉強になったという意見が多く出されました。私自身も銀行員さんと言うと、何だか公務員的でお堅い知的労働者というイメージが強かったのですが、かなり印象が変わりました。

竹永さんは、足で稼ぐ肉体労働者と言われてました。「営業」というポジションは、いずれも同じなのかも知れません。

また、銀行の各支店には格付けがあることや(おぼろげながら知ってはいましたが…) 私達の会社が、明確な基準で査定されていることなどが良く分かりました。個人ローン・住宅ローンなどにも話が及び、「裏ワザ」的な融資テクニックも披露していただきました。



そして銀行は最低でも二行と取引し、互いに競いあってもらうような状況をつくることを勧められました。

我々、中小企業家同友会としても(経済団体なのですから)、もっと積極的に金融機関と接触する機会を作るべきではないかという思いを強くしました。

私自身もそうですが、会員の多くは数名から十数名で会社を運営している零細企業で、なかなか金融機関との効率的で有利な付き合いが不得手な方が多いはずで。とは言え、事業を営んでいく限り付き合いは不可欠ですので、そのあたりはひとつの団体として、これに対処し、また、竹永さんのような銀行出身の会員さんの助言を受けながら、上手に付き合う環境づくりを同友会として取り組んでいけたらと思いました。

報告は事前のシミュレーションを経て、加筆修正をしていただきながら本番を迎える訳ですが、今回は何回も竹永さんご自身により検討を重ねてもらっていたようで、短時間の中でも内容の濃い報告にいただいたと思います。

また、私個人として感じるのはやはり財務に関する知識不足・勉強不足をあらためて痛感する機会となりました。

(文責 山領 進)

北松浦支部例会報告

日 時	3月15日(木) 午後7時
会 場	松永いづみ税理士事務所
テ ー マ	「新たな戦略と挑戦」
報 告 者	サンキタガワ (有) 代表取締役 北川 新一 会員



最初に、「今夜は暗い話をします。」と前置きをされたので、どんな話をされるのか興味津々でした。生い立ちから今日までのことについて話され、特に父との軋轢、そして両親の協議離婚と幾多の艱難辛苦を乗り越えて事業を展開されているとのことで、これまでの心の変化、心の持ち方、心構え等についてお話いただきました。

昔から日本には「親は親足らずとも、子は子たれ」という言葉があり、たとえ親が親らしいことをしなくとも、子は子としての道、人に道を尽くすことが親子の道であることを述べられました。

また、「這えば立て、立てば歩めの親心」についても触れられ、子供の1日でも早い成長を親は待ち望んでいるとのことでした。

後継者として何を継承する必要があるのか。後継者がなすべき四つの継承として、(株)タナベ経営社長 木元仁志氏の1.「もの」、2.「人」、3.「金脈」、4.「理念」の継承を挙げられ、人間の幸せは、人に愛されること、人に褒められること、人に役立つこと、人に必要とされることにある。自分にとって「苦勞・苦難・不幸」は魂を磨く機



会である。と受け止め、相手は自分の恩人と思うことで感謝でき、先人の恩を知り、恩を感じ、恩に報いることが大事である。と述べられ、頭の下がる思いで感銘した次第です。

最後に、私の好きな言葉があります。山本五十六の男の修行です。

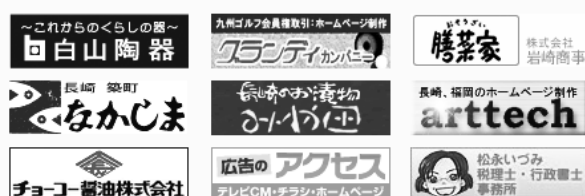
「苦しいこともあるだろう 云いたいこともあるだろう 不満なこともあるだろう 腹の立つこともあるだろう 泣きたいこともあるだろう これらをじっとこらえてゆくのが男の修行である。」逆境に陥った時は、この言葉を噛み締めて頑張っていきたいと思っています。

(文責 川口政基)

ホームページのバナー広告を募集しています！

●お問い合わせ●

事務局まで
(月500円です)

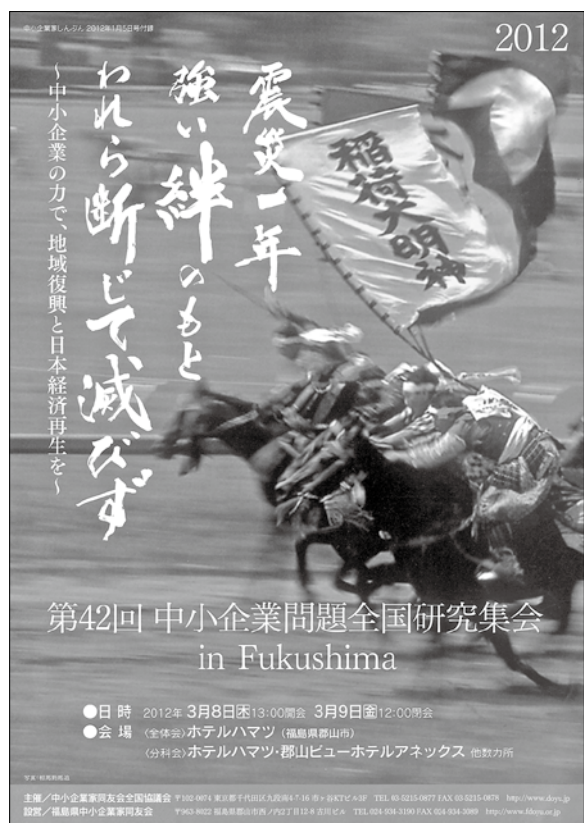


第42回 中小企業問題全国研究集会 in Fukushima 参加報告（1）

日時：3月8日（木）～9日（金）

会場：＜全体会＞ホテルハマツ（福島県郡山市）

＜分科会＞ホテルハマツ・郡山ビューホテルアネックス（他数カ所）



第16分科会

風評被害を乗り越え“ふくしまの味”を
守り続ける老舗企業見学

(株) 柏屋
(株) 宝来屋本店

長崎浦上支部 末次 眞

第42回 中小企業問題全国研究集会に参加させて頂きました。今回、私の参加目的の一番としては、開催地の郡山が、福島市と新幹線で約20分程の所にあるので、1年前の東日本大震災被災の跡が、どのようになっているのか、長崎で原爆にあった私は早く見たいとの思いがあり、16分科会に参加致しました。しかし、今回の災害はこの地域のみが全滅に近い被害を受け、戦争で日本中が壊滅的な被害を受けた長崎原爆時との違いを現地で気付き、この災害は本当に大変だと改めて気付かされました。又、同時に今後がれきの問題が解決しても、他県に移る人達、原爆事故、風評被害等、今後の事を考えると大変なのだと考えて

いましたが、郡山市より他の場所に時間の関係で行く事が出来ず、16分科会のバス見学のみで終わりました。しかし、被災地の皆さんの不屈の経営者魂で、雇用と地域の活性化のため立ち上り、全力をつくして、復旧・復興に立上った福島同友会の皆さんの姿を見る事が出来て、大変感動致しました。

被災地支援に対して全国42,000会員の強い絆、会員相互の強い連帯感等を実感する事が出来ました。今回、当初の予定では1,000名の参加を予想していたそうですが1,600名に迫る方が全国より集まりました。

16分科会は(株) 柏屋、宝来屋本店の2ヶ所を見学しました。

柏屋は、嘉永5年(1852年)創業で、奥州街道の郡山宿に門前茶屋として出発し、饅頭一筋で本日は年商42億、社員数418名の規模です。家訓は『まごころを包む』『のれんは革新』『代々初代』で、今でも家訓が生きており、例えば大手スーパーより大売出しの為、4日前迄に何千個の饅頭の商品をスーパー売場に並べよと連絡があっても、柏屋の商品は、4～5日前迄に店頭には出せないで取引を断ったとの事。店内は男女社員の方の対応、店舗のつくり共に大変明るいものでした。

宝来屋本店は、創業明治39年(1906年)で、年商4億、社員数26名で「磐梯山のたからみそ」「お新香三五八」「純米あま酒」「浅漬けの素新味」等の製造・販売で、糀をベースに日本古来の味を守り続けると共に、日本で初のカップ味噌汁を作り大当たりしましたが、大手食品メーカーが参入して来たため、とても太刀打ち出来ず3年で撤退したそうです。

風評被害を乗り越えて、古来からの『フクシマ』の味を守り続ける企業として、今後も頑張りますとの力強い報告を受け、私も、今後も今の仕事を頑張って、又、弛まない革新と新進を続ける事を今回の全研での学びと致します。

第2分科会

語り合おう！中小企業振興基本条例制定の 意義と必要性

東京都新宿区と北海道旭川市の条例制定に学ぶ

東京中小企業家同友会 代表理事 藤田 明男 氏

北海道中小企業家同友会副代表理事 旭川支部長 安井 清吉 氏

大村支部 金井 政春

私達、建設業界にとって年度末は大変忙しい時期です。福島の人を応援しよう、励まそうと思って参加しましたが、逆に勇気と元気を貰ってきました。

「震災1年 強い絆のもと われら断じて滅びず」この世のものと思えない光景を見せられ、家族、知人がばらばらになり九死に一生を得た方々の悔しさと無念さが溢れんばかりの語りに胸が熱くなりました。

最近テレビでがれきの受入について報道されています。それぞれの地域でそれぞれの事情は有るのでしょうか、日本全体で復興支援に取り組んで欲しいものです。

特別企画「私たちは負けない！」のパネルディスカッションにおいて印象深かったのは、経営理念・経営指針の浸透により経営トップと連絡が取れない状況での社員との信頼関係を深める事ができた。復興については1万数千人の子供達が県外避難している。子供を安心して育てられる地域にしないと復興はありえない。未来の見えない復興は復興でない。（企業においては経営指針、地域においては中小企業振興条例運動等の必要性を感じました）という事です。

1日目に開催された分科会は第2分科会「語り合おう！中小企業振興基本条例制定の意義と必要性」をテーマに東京同友会代表理事、五常産業(株)藤田明男氏、北海道同友会副代表理事・旭川支部長(株)ライフネットワーク 安井清吉氏のお二人の報告でした。

東京同友会新宿支部は会員210名、新宿の事業者数3.5万社 従業員数67.6万人だそうです。同友会会員の中で住居も新宿の会員は10名、このような環境下では企業が主体となつての振興条例制定は困難だと思っていたそうですが、2008年頃には東京23区の内17区において制定、もしくは制定に向けた取り組みが行われていて、新宿区役所があわてて2009年に基本条例に関する懇談会を行政主導

にてスタートしたそうです。

制定委員会を13ヶ月の間に10回開催し、2010年10月に制定。現在は理念作成後どの様に具現化するか会議を重ねている状況だそうです。行政主導で短い期間で制定に至った為、これからの浸透、検証の活動が非常に重要視されると思われます。

旭川支部は会員の方の意識は低く、地域内での同友会の認知度も低い状況の中、商工会議所や他団体との連携で行政にアプローチをかけた。行政が理解を示し、同友会例会で条例の勉強例会を開催（最初は不人気で人の集まらない例会に終始）、次に地元の大学教授を巻き込んだ意見交換会を開催。今では同友会が中心となって検証、意見交換会が行われているとの事です。

2005年に政策委員会を発足して6年かけての条例制定であったが、地域のビジョン、将来性等を多くの方と意見交換ができる体制ができた事に喜びと勇気を貰ったそうです。

長崎同友会も条例制定への取組みを始めていますが、もう少しスピードを上げ、会員各位の意識向上を図って行くべきだと思います。条例が有る無しでは将来地域間格差が必ず出るとの事です。

最後に福島同友会 いわき地区会長 渡部明雄氏の「失われた産業は自分達の力で必ず取り返します」の発言に感銘し勇気を貰って帰って来ました。記憶に残る素晴らしい全国大会でした。

参加させて頂き、ありがとうございました。



特別企画 パネルディスカッションの様様

第5分科会

地域の復興を担う使命を胸に刻み 立ち上がった中小企業家たち

平時に何を培い、実践してきたか？

(株)行場商店 代表取締役 **高橋 正宜 氏**
(株)櫻井建設 代表取締役 **櫻井 一義 氏**

長崎浦上支部 **西村 浩文**

今回、私が福島での全研に参加しようと思ったのは、経営の勉強というより被災された方のお話を聞いてみたいという強い思いでした。それ故、私は実際被災された2人の方のパネル討論を行う第5分科会を選びました。

東松島市で建設業を営んでおられる(株)櫻井建設 櫻井氏と南三陸町で水産加工業を営んでおられる(株)行場商店 高橋氏の報告です。

お二人の会社は共に沿岸部にあったため、社屋はもちろん車やパソコンのデータ消失等、多大な被害を被ったそうです。しかし、幸運なことに社員を亡くす事はありませんでした。櫻井社長の場合は、たまたま社員全員が市内へ仕事に行っていたため難を逃れる事ができ、高橋社長の場合は、地震が起きた時 社員全員に何も持たずに高台に逃げる事を指示し、助かったとの事です。

高橋社長が即座に判断ができた背景には、数年前経験した苦い体験がありました。それは污水处理に関わる強制捜査を受けたことでした。ニュースにも取り上げられ、記者会見を行うなど辛い経

験をしました。そこから、お金が全てではない。企業には社会性が大切だという考えが芽生えました。もし、この経験がなかったら震災が起きた時、会社にある商品を守るために社員を留まらせ逃げ遅れていたかもしれません。と話されました。

その後お二人とも、会社を存続させるか悩んだそうですが、地域の方や社員の要望で続ける決心をしました。櫻井社長の場合、震災前にいなかった10代、20代の未経験者を採用しているそうです。それは、業界で職人不足が叫ばれる中、被災して職を失った方を職人に育てたいという思いからだそうです。

また、お二人とも「地域密着」を心掛けるようになったとの事。それは、何か起きた時、地域の人は近くのお店を頼るようになる。そのため、普段から地域の事を考えて仕事をするようになったそうです。

その後のディスカッションでは、同じグループに被災された会社の方がいて、貴重な体験を聞くことができました。印象的だったのは、震災前に感じる事が出来なかった会社の存在意義が震災後は感じられるようになったということでした。普段、当たり前に行っているもののの中に存在意義があるのだと感じました。

2日目の全体会も、とても素晴らしいものでした。今回福島に参加させていただき、大きな感動を受けることができました。

第14分科会

相手が欲しいものをつくる！“地産他消”と “水平展開”が売れる市場づくりの決め手！

足元に宝物が…それぞれの地域の食文化を守り育てる

義農味噌(株) 代表取締役 **田中 正志 氏**

長崎浦上支部 **内山 洋二**

今回の全研は、福島だからこそ参加しようと思いました(会社の全員に皆さんの代表で行ってきますといって出発)。参加して大正解でした。東北のそれも福島の声が聞けた事、そして震災後の同友会の仲間の生の声が聞けたことが一番の収穫でした。

私が参加した第14分科会は、「相手がほしいものを作る！“地産他消”と“水平展開”が売れる市場づくりの決め手！足元に宝物が…それぞれ

の地域の食文化を守り育てる」。座長が当社の取引先であるという事もこの分科会に参加した理由です。前もって発表者を仰せつかっていましたので聞くのに必死でした。

報告は味噌屋の2代目の挑戦といった所でした。2代目で長男、本人も周りも跡取りと認識。しかし本人は仕事を甘く見て失敗続き(失敗してもどうせ社長になれるからとうぬぼれていた)、先代社長から言われ、渋々マネキンに初挑戦。喋るのが苦手なのでただ立っているだけで精いっぱい、売り上げはさっぱり、お店からは役立たず帰れと言わんばかりに皮肉られた。これが原点でした。挫折の連続、社長気取りで経営者の発言しても誰もついて来ない。

2004年地元の梅との出会いで道が開ける。

今までの量販店（スーパーなど）一辺倒の販売をやめ、イベント（お祭り）・道の駅・高速（SA）・空港・駅での販売を強化、高価格にもかかわらず予想以上に販売数を伸ばす。今では各地域の道の駅他、全国各地から商品化の依頼が来て、鹿児島から北海道まで35都道府県約180品目を商品化し、地産地消・水平展開を進めている。本物は売れる。口コミが一番、相手の欲しいものを作る。人が真似出来ないもとを作る。大手の真似をしない。地域密着、経営指針等キーワードを幾つも挙げられました。すべては経営者が責任を持ち、相手の本当に欲しいものを、経営者が聞きに行き作るから売れるんです。商品開発は社員も行うが、最終決定は社長がやる。（社長が一番失敗しているので、いろんなフィルターを通すことにより失敗を少なく出来るから）。

グループ討論では岩手・福島の経営者から東日本震災後の経営方針の転換、また以下のようなことを学びました。

- ①会社は誰の為に有るのかを考えて経営する。誰とは社員であり、家族であり、密着する地域である（お客様を信じ、社員・家族を信じ、そしてその繋がりが大切です）。
- ②社員は仕事を人の役に立つためにすると捉える。

③同友会の三つの目的が一番大事である。

普通の事（当たり前の事）が大事です。

- ・会社は地域の一員として地域の発展の為に経営する。
- ・利益は後からついてくるという事を念頭に置き経営する。
- ・子供たちが安心して育てられる街づくりをする。
- ・大きな意味で日本を引っ張っていくのは中小企業、我々であると認識する。
- ・危機管理を徹底的にシミュレートする（社長が突然亡くなった等）。
- ・地域内の経済循環を進める。
- ・会社が生き残ることが社員の希望となる。

④中小企業憲章を作った国がそれを実践する事。

⑤これからは会社の生き残りの戦いです。頑張りましょう。



パネルディスカッションに臨む皆さん。

中小企業者さん、2012年4月25日発行

第15回女性経営者全国交流会

in 沖縄 日本と地域の再生に女性のちからを!!

見つめます地域を! 結びます心を!
～しなやかに、したたかに、美しく～

肝心で紡ぐ大きな輪

日時: 2012年6月21日(木)13:00～6月22日(金)12:00

会場: 【メイン会場】
ロワジールホテル那覇(全体会・分科会・懇親会)
【分科会会場】
パシフィックホテル沖縄(分科会)

参加費: 18,000円(宿泊費別途)

主催: 中小企業者全国交流会全国協議会
事務局: 沖縄県中小企業者全国協議会
〒900-0001 沖縄県那覇市中央1-1-1 沖縄県庁5F
TEL: 098-859-6009 FAX: 098-859-1606
http://www.okinawa-ecoc.jp

第15回 女性経営者全国交流会 in 沖縄

日本と地域の再生に女性のちからを!!

見つめます地域を! 結びます心を!
～しなやかに、したたかに、美しく～

日時: 6月21日(木) 13:00～

6月22日(金) 12:00

会場: メイン会場 ロワジールホテル那覇

分科会会場 パシフィックホテル沖縄

参加費: 18,000円(宿泊費別途)

ぜひ、ご参加下さい!

日 程：3月14日（水）

会 場：TKP東京駅ビジネスセンター1号館

参加者：松田 一成（諫早支部）

議題1. 社員教育活動の事例に学び、2012年度の活動の在り方を考える。

第1部 企業実践報告

報告者 中同協会長 鋤柄 修 氏

（株）エステム 代表取締役会長

概要：同友会らしい経営の原点は「労使見解に学び」、経営者と社員は①対等で、②コミュニケーションがあり、③人間尊重の経営が基本とのこと。また、「社員教育は何のためにするか？」の問いには、①自社の経営理念の実現。②社員の人生を豊かにするために、社員のスキルアップと人間性の向上。③社員が成長し、社会に役立つために行う。更に「同友会での学びを、自社にどう活用するかについて」では、経営指針・共同求人・社員教育の三位一体での、①経営指針は、社員を参加させ、②共同求人は、定期的に雇用し、③社員教育は、“人づくり”を経営の柱とする。

感想：売上37億円、社員434名の水処理関係を主流にしている優良企業。会社が大きくなるにつれて、前述の『経営の原点』『社員教育』『同友会での学び～自社に活用』を実践。毎年20名の新入社員は素晴らしい。また、社員教育は女性担当が向いているらしい。

第2部 同友会実践報告

報告者 広島同友会 副代表理事

奥河内博夫 氏

（株）テクシード 代表取締役

概要：地域の希望となる、共同求人と社員教育が一体となった取り組み

1. 広島同友会の共同求人活動の歴史と教訓→求人社員教育委員会へ

①1981年に共同求人スタート・・・3つの約束

- ・学校・父兄など社会の信頼を得る長期的展望にたった運動を展開しよう。

- ・事務局長任せにせず、経営者自身が足を運ぶ、手作りの活動にしよう。

- ・参加企業が皆で力を合わせ、知恵を絞り、一致協力して運動を展開しよう。

②若者が魅力を感じる会社をつくろう・・・採用手法だけでなく、企業づくりの学びあい。

③採用した若者を育てよう・・・82年に新入社員研修・初任給調査スタート。

④社員教育活動の広がり・・・各種社員セミナーを開始。

⑤「求人社員教育委員会」の発足と「実行委員会制」へ。

- ・95年、会の組織統合＝10委員会を5委員会へ（会合数2300→1600）。
- ・人材の問題点を総合的に考える委員会の必要性＝場当たりの採用・育成から計画的な採用・育成へ。
- ・研修を「研修屋」に任せないで、参加する企業が学びつつ、人材育成に取り組む。

2. 活動と評価

①活動

- ・共同求人活動・・・参加企業の募集、求人誌「RUN」の作成、合同企業説明会、学校訪問、学校と経営者との懇談会、情報交換会、就業規則見直し勉強会・人材戦略講座、インターンシップの受け入れ。
- ・社員教育活動・・・各種社員研修会の開催（実行委員会の開催）、社員教育を語る会。

②学校・社会の評価

- ・同友会の合同企業説明会への参加を学生に勧める（参加学生の27%）。
- ・同友会共同求人参加企業への信頼感→苦情は同友会へ。
- ・県・市の採用・教育問題に関する委員会などの委員就任。

③参加企業の評価

- ・参加することが学びになる。
- ・会の活動の発展が、企業体制発展の礎に。
- ・企業間の協力もちらほら。
- ・とにかく忙しい。

3. まとめ

- ・採用・育成の問題は、企業1社の問題ではなく、中小企業の社会的地位向上の取組み。
- ・社員に展望を見せる事の大事さ→基本は経営指針。
- ・場当たりの人材育成から、計画的な人材育成へ→まずは採用から。

感想：社員2名の時より、共同求人に参加。売上20億、全社員40人の会社。

『人は無限の可能性を持っているが、その人の可能性は無限ではない』（武田鉄也）が印象的でした。共同求人と社員教育委員会が同一委員会。共同求人では合同企業説明会や学校訪問を行い、新入社員研修・新入社員フォロー研修・中堅社員研修・女性キャリアアップセミナーを

開催し、経営者サイドでは就業規則勉強会（4回／年）も行っている。テーブル同席の沖縄同友会は『共同求人と社員教育』委員会の合体について、広島まで勉強に出かけて研鑽し、その結果全国の方向性に追従しないが、やはり別々の委員会が良いとの結論に達したとのこと。但し、社員教育ではなく『社長・社員共育塾』（8回／年）を開催しているとのこと。

数年にわたり、中同協の社員教育委員会への参加で、長崎県にもやっと共育委員会が次年度より発足できることを、衷心より喜んでおります。共同求人にしても全国に遅れを取っている長崎ですが、中同協の目指す“三位一体”の確立について再考する時に来ているような気がします。

新入会員・復会の皆さんです

（敬称略）

< 3月入会 >

支 部 名	長崎出島			
氏 名	すえまつ かつとき 末松 勝祝			
企 業 名	(株)インプレスサービス			
役 職 名	代表取締役			
企 業 住 所	〒850-0028 長崎市勝山町37番地 長崎勝山ビル6F			
T E L	095-823-3887	F A X	095-823-3889	
業 種	インターネット広告事業			
企 業 P R	ヤフージャパンの特約代理店です。長崎県をまかされて おり、各業種を通じて地域密着営業をいたします。			
スポンサー	林 昭彦			

支 部 名	諫 早			
氏 名	うえむら もとき 上村 基貴			
企 業 名	諫早はなみずき法律事務所			
役 職 名	弁護士			
企 業 住 所	〒854-0071 諫早市永昌東町13- 33- 1F			
T E L	0957-46-5966	F A X	0957-46-5977	
業 種	弁護士			
企 業 P R	地域の皆様のご相談をひとつひとつ解決していきます。お一人で悩まずにお気軽にお問い合わせ下さい。			
スポンサー	佐賀同友会 直江副代表			

支 部 名	島 原			
氏 名	ながよし まこと 永吉 誠			
企 業 名	(有)壽物産			
役 職 名	代表取締役			
企 業 住 所	〒854-0702 雲仙市南串山町乙594			
T E L	0957-88-2115	F A X	0957-88-2231	
業 種	家畜敷料・有機肥料の製造・販売			
企 業 P R	製材業者様へ廃棄処理代行の安心を、畜産農家様には、安全な国産材の敷料を、耕種農家様には加工した安全な有機肥料をお届けする事で、耕・畜・材、連携のリサイクルのサポートに取り組んでいます。			
スポンサー	落水 日朗			

支 部 名	佐世保		
氏 名	いとせ あらた 糸瀬 新		
企 業 名	マニユライフ生命保険㈱ 佐世保営業所		
役 職 名	ユニットマネージャー		
企 業 住 所	〒857-0872 佐世保市上京町4-4 永田ビル4F		
T E L	0956-23-6802	F A X	0956-23-6847
業 種	保険業		
企 業 P R	力強さに満ち、信頼・信用に支えられ、明日を切り拓くグローバルな企業として、最もプロフェッショナルな金融サービスの提供を目指します。		
スポンサー	千北 豊明		

復 会

支 部 名	長崎浦上	
氏 名	ふるさと ひさのり 古里 久則	
企 業 名	㈱ウィンプランツ	
役 職	代表取締役	
企 業 住 所	〒851-2130 西彼杵郡長与町まなび野 2丁目32-3	
T E L	095-860-5900	
F A X	095-860-5911	
業 種	美容室	
企 業 P R	地域の皆さんに愛され、親しまれる美容室を目指しております。	
スポンサー	松尾 慶一	

支 部 名	諫 早	
氏 名	つじ まさかつ 辻 正勝	
企 業 名	量祐設備㈱	
役 職	代表取締役	
企 業 住 所	〒854-0065 諫早市津久葉町5-64	
T E L	0957-26-3532	
F A X	0957-26-3534	
業 種	管・電気・水道工事業	
企 業 P R	設備メンテナンスが主です。	
スポンサー	松田 一成	

支 部 名	長崎出島	
氏 名	なかむた よしなり 中牟田 喜成	
企 業 名	ラシックスジャパン㈱	
役 職	代表取締役	
企 業 住 所	〒850-0862 長崎市出島町1-43	
T E L	095-827-7288	
F A X	095-827-7287	
業 種	コンサルティング	
企 業 P R	人材育成を中心とした企業営業サポートを行っています。	
スポンサー	濱田 利夫	

▶長崎新聞3月28日

田市長から感謝状を贈られる荒木副会長(右) 長崎市長役所



LPガス協会に
長崎市が感謝状
長崎市は26日、古賀地区
市民センターにガス機器を
寄贈した県LPガス協会
(田中善一郎会長)に感謝

会員情報

状を贈った。
同協会とチヨロプロ(西
彼長与町)が社会貢献活動
の一環で2月、キッチン本
体に組み込んだビルトイン
コンロ4台とオーブン2台
(計約100万円)を同市民
センターに寄贈していた。
市役所で田上富久市長か
ら感謝状を受け取った同協
会の荒木健治副会長は「実
際に使ってもらい普及して
いきたい」と話した。
(東村亮)

あの日を忘れないで。 もう一度、笑顔になれるまで。

東日本大震災への義援金を寄付された方に、オリジナルCDを贈呈
～復興へ向け、息の長い支援を続けていこう～



SMILE AGAIN ～東日本大震災復興キャンペーンソング～

福岡県中小企業家同友会は、さだまさし氏が音楽で被災地の方々を元気づけたいとの熱い思いで作詞・作曲された「SMILE AGAIN」を、東日本大震災の復興支援に関わった人たちや地元高校生による合同合唱団でCDに収録し、義援金を寄付していただいた方に贈呈します。東日本大震災の被災者をこの歌で元気づけるとともに、集まった義援金全額を被災中小企業の復興に活用していただきます。

『SMILE AGAIN』(作詞・作曲/さだまさし 編曲/渡辺俊幸)

1曲入一口500円

お問い合わせは同友会事務局まで！

5 月例会案内

●長崎支部・浦上地区会

日 時 5月29日(火) 午後6時30分
会 場 ギャラリーヘキサ
テ - マ 『発展を守り、攻める』
報 告 者 プライム(株) 代表取締役
町田 貴代人 会員

4月から新地区会長となる町田さんが、同友会とどのように関わっていくか？自社も現在、飲食業を主体に不動産業まで多角的に経営されていますが、今後それをどのように結びつけて、発展させようとしているか？世界を旅した貴重な体験を報告し、そこで何を感じ、何を学んだか、これからの進化に向けての思いを伝えて頂きます。

●長崎支部・出島地区会

日 時 5月23日(水) 午後6時30分
会 場 サンプリエール
テ - マ 「時代に合わせた業態転換で活路を！」
リーズナブルな価格で一流のサービスを提供。立地、知名度、長崎一番店をめざす
報 告 者 (株)永生堂(子悪魔グループ経営) 取締役社長
山口 憲男 会員

愛知県にて健康食品製造販売会社を運営しながら長崎出張が縁で9年前にクラブ子悪魔をオープン。以降、姉妹店が増え、現在4店舗に至る経緯と今後の展開について語る。
電力会社のサラリーマンから23才で起業し数々の職種と会社経営を経験。
失敗と挫折を繰り返し続けた波乱万丈な人生から今後の自分を見つめ直すチャンスを同友会にて模索しています。

●大村支部

日 時 5月23日(水) 午後6時30分
会 場 長崎インターナショナルホテル
テ - マ 私にとっての同友会
～本音で語ってますか～
報 告 者 (有)大和設備工業 代表取締役
山本 進 会員

神奈川県大和市の自動車関連会社に勤務していた山本氏。奥様の実家がある大村で初めて設備業に携わったとの事。雨の日に休みになるのが納得いかず、当時の社長と交渉し、独自の営業手法で業績拡大。そのノウハウで大和設備工業を起業。
現場で金井建設社長の金井会員と出会ったのがきっかけで同友会へ入会されたとか…。
起業して早10年。同友会に入会してから約5年。同友会に入会してどう変わったのか？また、現在の同友会に求めるものは？をお話し頂きます。

●青年経営者会

日 時 5月19日(土) 午後7時
会 場 いろは
内 容 総 会

●諫早支部

日 時 5月18日(金) 午後7時
会 場 諫早観光ホテル 道具屋
テ - マ 経営体験報告
必見！新入会員の会社はこんな事を
行っています。
報 告 者 諫早はなみずき法律事務所 弁護士
上村 基貴 会員
(株)ハート不動産 代表取締役
村山 和幸 会員

今月は新入会員の顔と事業内容を知って頂く為に2名の方に自己・自社について報告して頂きます。各自約25分程度にて報告予定。一人目は今年3月に入会したばかりの弁護士 上村さんです。プロフィールや会社の業務内容等についてご報告頂きます。もう一人は昨年大村支部より移籍した村山さんにご報告頂きます。

●島原支部

日 時 5月17日(木) 午後6時
会 場 ホテル南風楼
テ - マ 今後の市政について
報 告 者 島原市長
横田 修一郎 氏

午後6時から総会を開催、午後7時から例会を開催します。
島原市長をお迎えして、島原の進むべき道としてお話し頂きます。
午後8時から懇親交流会を開催します。

●佐世保支部

日 時 5月18日(金) 午後7時
会 場 佐世保市民会館
テ - マ (仮) 情報をわかりやすく、効果的に伝えるためには？
報 告 者 Vフォース 代表取締役
木村 貴子 会員

今回の報告者は、木村貴子会員です。木村会員は、映像ソフトウェアやグラフィックデザインの企画制作をされ、日頃より情報をわかりやすく、見る者の心に直接届けるためには何をすればいいのかが常に考え、経営をされています。久しぶりの女性会員の報告でもありますので、皆様ぜひ奮ってご参加をお願いします。

●北松浦支部

日 時 5月23日(水) 午後7時
会 場 サンパーク吉井
内 容 労使間問題

理事会報告

2012年4月新旧理事会 議事録 抜粋
2012年4月5日(木) シーハットおおむら

仲間づくりについて

- 1) 入会3名、交代1名、退会3名を承認
2) 仲間づくりの進捗状況・具体的活動状況について

報告・連絡事項

- 1) 3月 県本部・各ブロック・各支部・各委員会等の活動状況について
2) 例会について(更なる例会の充実について)ー中村例会委員長
3) 中同協関係の件
①主要行事の紹介と参加促進
②中同協 第42回全研(福島)報告ー参加者
東日本大震災から1年経った被災地福島で開催され、全国の連帯の絆を示す様に当初目標の1,000名を大幅に上回る1,600名が参加し、復興で奮闘する企業の生き様に触れ、分科会、全体会ともに同友会で学び、実践することへの確信が深まり、歴史に残る内容となりました。
※「特別アピール」が発表されました。
※記録集「東日本大震災 中小企業家の絆」が発刊されました。
1部 1,000円(すべて義援金)です。
ご協力よろしくお願ひします。
③中同協 社員教育委員会(3月14日)
参加報告ー松田相談役
第I部(企業実践報告)
「わが社の社員教育」〜学ぶ気風のみなざる企業づくり〜
報告者 中同協 鋤柄会長
第II部(同友会実践報告)
「地域の希望となる、共同求人と社員教育が一体となった取り組み」
報告者 広島同友会 奥河内副代表理事
④中同協 第2回常任幹事会(3月28日)
報告ー松尾代表理事
広浜幹事長による問題提起
「企業づくり:環境変化に対応した強じんな企業づくりを」
4) その他
・映画「かすかな光へ」上映会終了のお知らせとお礼
3月20日(火・春分の日)11時と14時の2回に渡り上映会が開催されました。
当日は、2回合わせて444名の皆様に参加頂きました。(同友会20名)参加・購入頂いた皆様ありがとうございました。
協議・承認事項
1) 来期に向けてー松尾代表理事
①組織・理事人事について
・副代表理事ー辻村栄蔵氏
(株)オオクラ(長崎浦上支部)ー承認

- ・名称変更、組織図及び理事・役員(案)の承認について
(1)「地区」→「地区会」への名称変更(県南ブロックからの提案)を承認。
(2)(組織図)三役会の位置を修正し承認。
(3)全員確定の「理事・役員(案)」を改めて承認。
・県委員会活動方針案についてー承認
② 第41回 定時総会について
・日程 4月21日(土)
会場 ホテルニュー長崎 会費 2,000円
・タイムスケジュール
15時 開会・定時総会
16時 記念講演
17時 懇親交流会
・記念講演
「長崎県総合計画の概要と主要事業について」(仮)
長崎県知事 中村法道氏
・交通費補助の支給
(一人当たりの金額 大村・諫早支部 500円
島原・佐世保・北松浦支部 1,000円)
※式次第を承認。
③40周年記念事業並びに経営フォーラムについて
ー松尾代表理事・川下新支部長(内定)
(前回までの決議事項)
1、記念講演講師
ジャパネットたかた 代表取締役 高田 明氏
2、高田社長が「佐世保での開催ならば」ということで講演を請けて下さった経緯より、「40周年記念事業準備委員会と佐世保支部より『40周年記念 経営フォーラム』とし、10月6日(土) 九十九島観光ホテルでの開催」の提案があり、承認。
経営フォーラムについてー川下新支部長(内定)
・実行委員長に山領 進氏の推薦があり承認。
2) 決算・予算の承認についてー吉田財務委員長
決算報告ならびに、決算実績をもとにした予算案(12月理事会承認分との相違点を中心に)の詳細な説明があり承認。
・本日(4月5日) 福井監事による監査を受検。
・九州・沖縄ブロック 第6回支部長・支部活動研修交流会(大分) 参加費補助についてー昨年同様、「1万円」の補助支給を承認。
3) 五島支部設置について
「五島支部設置」の方向性を承認。
4) ホームページ基準についてー山田事務局長
ホームページ掲載の基準案を承認。

会員消息

●住所・電話FAX番号・変更

島崎 和紀 会員 ㈱リンク(長崎浦上支部)
新住所:〒850-0035 長崎市元船町6-6 松尾ビル 301
※電話・FAX番号変更なし

大橋 尚生 会員 税理士法人アップパートナーズ(北松浦支部)
変更後:FAX:0956-76-8199

山口 哲也 会員 山口哲也税理士事務所(長崎浦上支部)
新住所:〒852-0043 長崎市八千代町1-14 高宮建材ビル3F
電話:095-811-3939
FAX:095-811-5588

退会者(敬称略)

会社名	会員名	支部名
創研㈱	片山周二	長崎出島
山下司法書士事務所	山下隆義	長崎出島
㈱吉光	吉田愉臣	島原

会員数(3月31日現在)

	長崎浦上	長崎出島	県南	大村	諫早	島原	県央	佐世保	北松浦	県北	合計
目標	100	100	200	50	80	40	170	100	40	140	510
期首	84	84	168	38	40	31	109	69	31	100	377
期末	90	92	182	47	44	31	122	69	29	98	402